

貴州省概要

2025年6月現在

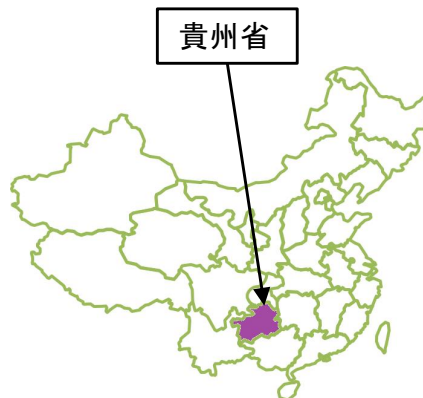
1. 概況

(1)面積: 17.6万km²(日本の半分弱)

(2)人口: 3,860万人(2024年末)

(3)地理・歴史

- 貴州省は雲貴高原の東に位置し、ほとんどが山地と丘陵地であり、経済発展から取り残され、最も貧しい省の一つであったが、2020年、貧困脱却達成を宣言。
- かつて「夜郎自大」の言葉で知られる夜郎国があり、唐代には黔(ケン)中道が置かれていたことから、貴州省の略称として「貴」の他に「黔」も使われている。北宋時代(1119年)に名称を貴州に改めた。
- 中国にいる56の民族がすべて所在するとされ、文化的多様性が豊か。少数民族文化、カルスト地形等自然景観や、最近では村サッカーや中国最大の電子望遠鏡「天眼」等を活用した観光業に力を入れている。
- 中国一有名な白酒「茅台酒」の生産地。



貴陽市の甲秀楼



黄果树瀑布



世界遺産 梵浄山

2. 政治情勢

(1)書記: 徐麟(中央委員)

- ・1963年生、上海市出身。
- ・長く上海市で勤め、浦東新区書記、市党宣伝部長を勤めた後宣伝部副部長、国務院新聞弁公室主任、国家ラジオTV総局局長を経て、2022年12月より現職。

(2)省長: 李炳軍(中央委員)

- ・1963年生、山東省出身。
- ・長く国務院弁公庁で秘書を勤め、江西省副省庁、江西省副書記、贛(カン)州市書記、貴州省副書記を経て、2021年1月より現職。



3. 経済と産業

(1)経済データ(2024年):

- GDP: 2兆2667億元(前年比5.3%。約45兆円(20円/元))
- 第一次産業総生産額: 2971億元(構成比13.1%)、第二次産業総生産額: 7097億元(同31.3%)、第三次産業総生産額: 1兆2597億元(同55.6%)。
- 貿易総額は862億元(前年比13.5%増)。

(2)主な産業

- 白酒、石炭、電力、タバコ。近年はビッグデータ関連産業が発展。

(3)主要動向

- 2000年 貴陽経済技術開発区が国家級開発区に昇格
- 2010年 遵義経済技術開発区が国家級開発区に昇格
- 2014年 貴安新区が国務院に国家級新区として承認される
- 2017年 貴州省が国家エコ文明試験区となる
- 2020年 国務院が貧困脱却を宣言
- 2025年 3月に習近平総書記が貴州訪問。「高品質な発展をもって全体の状況を統括することを堅持し、中国式現代化の過程において貴州の新しいスタイルを示すべき」と指示

(4)最近のトピック

- 近年はビッグデータに注力し、貴陽市で毎年開催される「ビッグデータ博覧会」は中国内でこの分野の先駆的イベントとされた。

4. 日本と貴州省の関係

(1)在留邦人数: 18名(2024年10月現在)

(2)日系企業数: 17社(2024年10月現在)

(3)友好都市等:

- ・貴州省と佐賀県は、友好関係覚書を締結。
- ・安順市の黄果树瀑布と和歌山県那智勝浦町的那智の滝は友好の滝関係。

(4)直航便: 貴陽―大阪(週3便、天津航空)